

二輪車の交通事故発生状況



愛知県内における令和4年中の二輪車(原動機付自転車・自動二輪車)に乗車中の交通事故死者数は**25人(前年比+2人)**、負傷者は**2,129人(前年比-83人)**でした。

過去5年間(平成30年~令和4年)

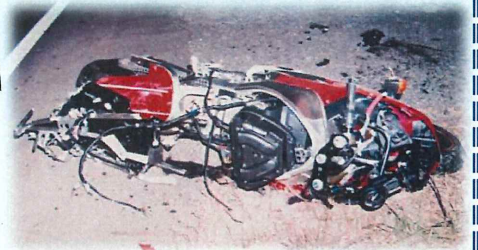
二輪車の死亡事故の特徴

法令違反

- ・ 二輪車の約9割に法令違反有り
- ・ 主な法令違反は、最高速度違反とハンドル操作の不適

年齢

- ・ 20歳代の死者が最も多い
- ・ 次いで50歳代、40歳代の死者が多い



事故類型

- ・ 約4割が単独事故で最も多い
- ・ 次いで、約3割が出合頭、約2割が右折と直進の事故

二輪車運転手の方へ

- 急いでいる時こそ、ゆとりのある運転に心掛け、安全な速度と確実なハンドル操作により安全運転に努めてください。
- 二輪車は、他の車両運転手から発見されにくいので、その動きに十分注意してください。

四輪車運転手の方へ

- 遠くに見える二輪車も、思ったよりも速く急接近することがありますので、右折する際は、対向の二輪車に気を付けてください。
- 見とおしの悪いカーブでは、二輪車が対向車線からはみ出してくるかもしれないと予測し、速度を控えた運転をしましょう。



愛知県警察

注意!



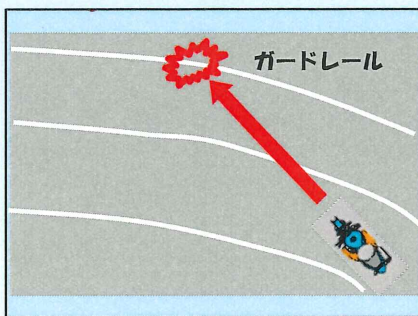
二輪車の交通事故

過去5年間（平成30年～令和4年）の愛知県内での二輪車（原動機付自転車・自動二輪車）乗車中の交通事故死傷者は**12,463人（死者145人）**でした。



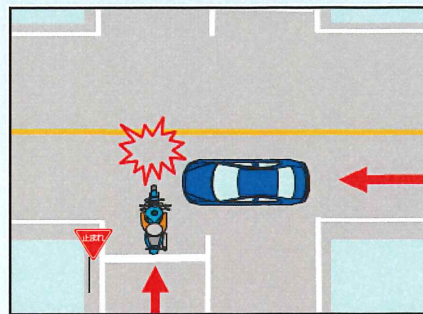
多発している二輪車事故パターン

車両単独事故



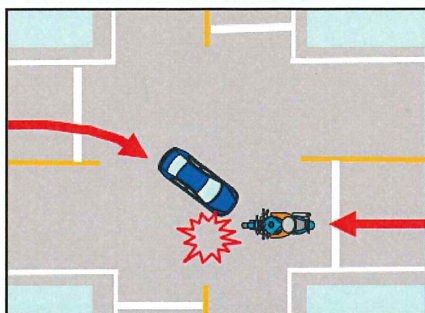
自分の運転技術を過信せず、スピードを控えて走行しましょう。

出合頭事故



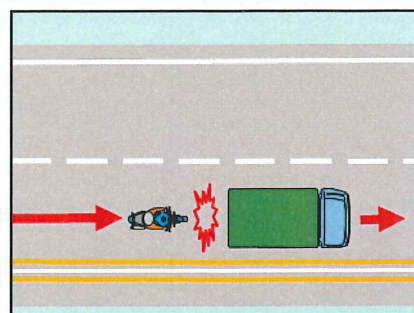
一時停止場所でなくても、見とおしの悪い交差点では、左右の安全を確実に確認しましょう。

右折×直進の事故



交差点を直進する場合には、特に右折車両の動きに注意しましょう。

追突事故



前方の状況をよく確認し、危険をいち早く発見するようにしましょう。

※H30年～R4年の交通死亡事故を分析

注意!



愛知県警察